

## 「アジアの布と女性の手仕事展」を開催

アジア女性自立プロジェクト (AWEP) 主催のスタディツアーで、フィリピン、タイ、インドネシア、ネパールなどに行きましたが、その都度、現地の伝統的な布や民族衣装に触れる機会がありました。AWEP はこれらを購入し、製品化して販売してきましたが、今回は布の展示を中心にして、日本に居ながらにしてアジアの伝統に触れる機会を提供しました。

フィリピンは今ではジーンズにTシャツが一般的ですが、地域によって色々変わった伝統織物があることを知りました。そして生産地を訪ねる旅を企画し、北ルソンのバギオからバナウエの棚田を訪問しました。また南の島、パナイ島ではパイナップルの繊維を糸にした織物、ピニヤの生産地を訪ねました。まだ行けていないミンダナオ島のチボリ族にはバナナ (芭蕉科) の繊維で織ったティナラックという織物があります。民族ごとに異なる織り方や素材があり、色彩や模様もとても豊かで美しいものがあります。

インドネシアでは、スタディツアーだけでなく、AWEP のフェアトレードパートナーの所に何度も通い、バティック (ろうけつ染め、ジャワ更紗) の作業を目にしました。一度日本にも来て頂いて実際にやってみるイベントを開催しました。

タイのスタディツアーで訪問したヤオ族の衣装を購入し、機会があるときに展示してきました。民族衣装に刻まれた刺繍の伝統技術を生かした製品を AWEP が販売してきました。

展示用には布が多くありますが、これらを使った製品を現地の女性たちが作っており、展示会ではそれらも販売しました。この展示会が今後も日本の各地で開かれて、多くの方々がアジアの布の魅力を味わって頂ければうれしいと思っています。(もりきかずみ)



写真 上：神戸学生青年センター(六甲会場) 中：芦屋市立あしや市民活動センター(芦屋会場) 下：神戸新聞記事(2016年11月23日掲載)

## AWEPの台所 ゲーン・チュー・タオフー(豆腐と肉団子のスープ)

タイ料理は辛いというイメージですがこんな優しい味もよく食べられています。寒い日の具沢山のスープに如何ですか。



### 材 料 (3~4人分)

- ・絹ごし豆腐 1丁 (一口大に切る)
- ・豚ミンチ 200g
- ・セロリ 1/2本 (葉はざく切り、茎は斜め薄切り)
- ・細ねぎ 3~4本 (5cmぐらいに切る)
- ・きくらげ 10g (水で戻す)
- ・鶏ガラスープ 600cc
- ・ナンプラー 約大 1.5
- ・コショウ 少々

### 作 り 方

- ①ボールに豚ミンチを入れ、シーユーカーオ(タイの薄口醤油、なければ薄口醤油でOK) 小1.5とコショウ少々、片栗粉大1、水大2を入れ粘りが出るまで混ぜる。
  - ②鍋に鶏ガラスープを沸騰させ、①を一口大にして落とす。セロリの茎、きくらげも加え、ナンプラーで味付けする。
  - ③肉団子が浮き上がってきたら豆腐、細ねぎ、セロリの葉を加えてひと煮立ちさせたら出来上がり。好みで揚げ玉ねぎを散らす。
- ※豆腐の代わりに春雨を、セロリの代わりにシメジを入れたり。タイではきくらげの代わりに海苔が入っていることが多いです。(村上菜摘)

**AWEPにこんな形で参加できます**

会員になる

運営会員 6000円/個人  
賛助会員 3000円/個人・団体  
AWEPの情報をいち早くキャッチ! 活動を支えます。

**寄付をする**

いくらからでも寄付いただけます。(所得税の控除対象にはなりません。)

**イベントに参加する**

活動報告会、社会貢献パーティ、フェアトレード製品の展示会等、色々なイベントがあります。

**ボランティアする**

事務所やイベント販売でのボランティアを随時募集しています。

## AWEP 説明会、参加者増えてます!

「ウェブサイトを見てAWEPの活動に関心をもったので話を聞きたい」というご希望が増えていきます。途上国の女性支援やフェアトレードに関心を持ち、自分も何かしたいとインターネットで探していて AWEP を見つけたという方が多いようです。11月にはお母娘での参加もありました。お母さんは縫製の技能を生かして、娘さんと一緒に仕立に関わられたらとのご希望。さっそくボランティアに登録いただきました。

AWEPに関心がある方、アジアや途上国のこと、フェアトレード、女性支援に関心がある方ならどなたでも説明会に参加いただけます。原則第2、4水曜日の午後2時~3時ですが、ご希望により週末や夕方も相談に応じます。お気軽にお問合せください。



写真 お母娘で参加されたお二人(左) スタッフ(右)

## ボランティアはじめました!

### 香取千晴さん

今年夏から参加しております香取千晴です。格安製品や大量生産の食料が人間の健康にとって悪影響だけでなく、地球環境を破壊し生産地の人々の暮らしをますます悪化させていることを知り、今までの自分自身のあり方も反省し、フェアトレードに関わる活動をしてみたいと思ったことが参加のきっかけです。検品や販売のお手伝いをさせていただき、手作りのものの可愛らしさにほっこりし、あたたかさを感じました。またセンターではいろいろな団体の方とお話する機会もあり、オープンで和気藹々とした雰囲気も素敵です。仕事や交通の関係であまり参加できておりませんが、今後も参加を続けていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

### 森田次美さん

AWEP と出会ったきっかけは、インターネットの検索でフェアトレードと打ったことでした。以前からアジア諸国の女性の自立に興味があったため説明会に参加し、フェアトレードの商品を見させて頂きました。どれもひとつとして同じものはなく心のこもった素敵な商品ばかりで感動しました。初めてのボランティア参加はマルシェでの出店販売でフェアトレードに興味のある方や、以前に購入して下さった方など、たくさんの方とお話をできる機会があり素敵な体験をさせて頂きました。そしてこれからはもっとこの素敵な商品をたくさんの方に届けたいと思いました。



## フェアトレードに参加しよう!

AWEP では、フェアトレード製品を委託・買取販売していただける店舗・グループを募集しています。学祭や地域のイベントなどでも販売いただけます。委託の場合、残った製品は返品可能です。詳細は事務局まで。

## AWEPのメールマガジンに登録しませんか?

ボランティア情報や旬なイベント情報、日々の事務所の様子が届きます。登録は簡単! 無料です。awep@tcc117.jp までお名前と登録するメールアドレスをお知らせください。

## ありがとうございました

- 新規入会のみなさん (2015年11月~2016年5月、敬称略) 森田次美(運営会員)、他2名(賛助会員、匿名希望)
- 2016年11月末日現在の会員数 運営会員30名、賛助会員78名、合計108名

2016年度も引き続き会員としてご支援ください! 会費納入がお済みでない方は、同封の振込用紙をご利用いただき、会費のお支払いをお願い申し上げます。